

安否確認ご支援カード

記載日：'20年 月 日

◎このカードは地震・火事などの災害発生時、カード情報を基に皆さんの安否確認及び支援・救助に使用します。

班

毎年5月に更新する

班長

在住者名	在宅の状況				高齢者・乳幼児及び 避難時に手助けが必要な人			伝達事項
	在宅＝○ 不在＝×				70才以上 年齢を記載	乳幼児 (才)	現在状況	
	平日	平日	休日	休日				
	昼間	夜間	昼間	夜間				
東明 太郎	×	○	○	○				70才以上は健常者も年齢を記載
東明 一郎	○	○	○	○	78才		杖・車いす	自力歩行困難
東明 花子	○	○	○	○		1才	乳児	

保管方法

- 班員は作成後、班委員に提出、班委員は防災本部に提出、本部が保管する。
- 本部は各班委員に、担当班の安否確認ご支援カードのコピーを渡す。
- 被災時、安否確認ご支援カードを基に、安否確認作業、救助活動を開始する。
- 安否確認ご支援カード保管者は、会長・副会長・防災責任者・各班委員とする。
- 記載内容更新は、毎年5月・入居・転出・長期不在時に実施する。

①運用方法(訓練時)

- 運用は班単位。
- 班委員がリーダーと成り、班委員の裁量で定期・不定期で安否確認訓練を実施する。
- 訓練内容は簡単で、『〇月〇日〇時に情報伝達訓練実施』と班員に事前に伝達する。
事前に届け出が有り、都合で来れない方を除く参加者を集合させ、来なかった方の家に安否確認の為、訪問する。
訓練後、コミュニケーションを取ってください。

②運用方法(災害発生時)

- 防災組織情報班及び班委員・班員は、防災本部と連携して安否確認ご支援カードを基に安否確認を実施する。
- 防災組織情報班及び班委員・班員は、安否確認後、内容を防災本部に報告する。
- 防災組織情報班及び班委員・班員は、時系列で安否確認を実施する。
- 防災組織情報班及び班委員・班員は、安否確認のみならず、可能な限り、救出・救護・消火等の支援をする。

地震(震度5強以上)の災害発生時、同居のご家族に異常がない場合、玄関の表のノブに『白いタオル』を掛けてください。提出して頂いた上記の記載情報を基に、在宅しているにもかかわらず、タオルの掛かっていないお宅に、東明防犯防災委員会が安否確認に伺います。尚、安否確認の為、窓ガラス等を破損する場合がありますので、ご容赦願います。